



Michi Takeメンバーが選ぶ
今号のMICHI推し!
工学部応用化学科4年
奥嶋 駿介さん



MICHI?TAKE!
未知を知って「満ちていく」あなたの世界

2013.11
02

あなたの知らない世界を
届けたい。
未知を知ること、
あなたは満ちていく。
未知の世界がきっとここに。
You can always take MICHI.

大阪府立大学で ミュージックビデオの撮影をする!!

という企画が、「後援会チャレンジくん」*で採択された奥嶋さん。
その彼の熱い思いを語っていただきました!

音楽活動を始めようと思ったきっかけは何ですか?

大学2年生の頃から、本当に自分がしたいことは何かを
考えるようになり、辿り着いた答えの一つが音楽で
した。元々音楽鑑賞やライブに行くのが好きで、受験
など緊張した時はいつも好きな音楽を聴いて気持ち
を落ち着かせていました。そうしているうちに、いつ
しか私も同じ境遇に立っている方の力に少しでもなれ
たらと思うようになったのです。

なぜ、府大でミュージックビデオを
撮ろうと思ったのですか?

来年3月に大学を卒業するというのもあって、自分が
何か府大に残せるものはないかな?と考えたからで
す。大学卒業は社会に出る節目となる出来事でもある
ので、人生においてかなり大きいイベントだと思っ
ています。その卒業にまつわるものを制作できることが
本当に幸せですし、多分私の人生の中で最大の卒業制
作になると思っています(笑) 制作することが決まっ
たからには、素晴らしい作品を作りたいです! また、
この企画を成功させることで、挑戦することができ
れば夢の可能性は無限大に広がることを証明して、1人
でも多くの学生が夢への一歩を踏み出す後押しがで
たらと思います。

*平成25年度より始まった大阪府立大学後援会の新規事業です。
学生さんの「チャレンジしたいこと」を後援会が応援します。



取材 合田 紗規



奥嶋くんの活動が
気になったあなた!
是非彼のブログに
アクセスを!



大学生シンガーソングライター Shunsuke
<http://ameblo.jp/oxyshun-greatovacation/>

エキストラ募集!

今回撮影するPVのエキストラを募集します。府大生、教職員、地域の方
どなたでもご参加頂けます! 府大で撮影するミュージックビデオに
あなたも参加してみませんか?
日時: 12月2日(月)12:00~
参加ご希望の方は、件名に「エキストラ参加希望」、府大生の方は学
部学科(学域学類)、回生、名前を書いてメールで送ってください。
→opupvextra@gmail.com さあ、Let's entry!



2013年4月に小学校からの友Satoshi
と結成したユニット「DoubleS」として
活動を開始する。シンガーソングライ
ターとして自身で作詞作曲をしており、
結成からこれまでに、3曲の楽曲を
発表している。

がんばれ府大就活生! 就職活動を応援!

内定者インタビュー



大学院工学研究科
物質・化学系専攻
応用化学分野 修士2年
とみより ゆうすけ
富依 勇佑さん



取材 雨堤 彩

就職活動を終え来年から社会人として働く 皆さんの先輩にアドバイスを聞いてきました!

—就職活動はいつから準備を始め、どんな対策を行いましたか?

初めはドクターへ進学するか悩んでいました。しかし、就職活動も一度は経験してみよう
と考え、11月中旬から企業分析などを始め、選考時期が他社よりも早い企業にES(エ
ントリーシート)を提出し練習しました。面接を受ける度に新たな自分を発見すること
も多く、がっつりと準備をし過ぎて堅くなるよりも、その場で質問に答えて自然体の自
分を表現するように心掛け、面接後の反省に重点を置きました。回数を重ねることでコ
ツを掴み、自然体でできるようになります。就職活動では個性が大切だと思うので、「就
活マシーン」には決してならないことです。

—ES作成の練習は具体的にどのように行いましたか?

研究室の先輩にESの添削をしてもらい、ズバズバと言われる指摘に泣きそうになりな
がらも練習を重ねました。就職活動を一年前に経験した先輩のアドバイスは的確です。
先輩に頼られて嫌な顔をされる先輩はいないと思うので、皆さんも
不安なことは積極的に聞いた方がいいと思います。

—就職活動で工夫した点は?

文系出身の面接官にも研究内容を分かりやすく伝えられるように、
学科の違う友達と何度も面接の練習をしました。また、就職活動
中の移動時間を無駄にしないためにパソコンでESを書いたり、語
彙力を高めるために疑問を感じたらすぐに電子辞書で調べました。

—これから就職活動を始める学生にメッセージを下さい!

面接の中で他の人の方がすごく良く見えることがあるかもしれま
せん。しかし、引けをとることなく自分に自信を持って就職活動を
頑張ってください! 応援しています!

メッセージを頂
きありがとうございます。
就職活動を乗り
越えた先輩から
のアドバイスは
心強いですね。
まだまだ伝えさ
れないことが沢
山あります。詳
しくWEBに載せ
ますので、ぜひそ
ちらも見てくだ
さい!

大阪府立大学 ミチ・テイク

← 続きはWEBで!

OBのお話を聞こう!

学生も参加できるんだ!

同窓会取材レポート



近鉄百貨店社長 飯田 圭児さん
1971年、府大経済学部卒。同年近畿日本
鉄道株式会社に入社。近鉄百貨店に移
籍後、生駒店長、執行役員等を経て、
2009年代表取締役就任、現在に至る。

9月11日に、大阪府立大学全学同窓会組織「校友会」と経済
学部同窓会「陵友会」との共催で近鉄百貨店の飯田圭児社
長による講演会が行われました。
その講演会に現役生として参加し
た経済学部3年の藪内さんによる
レポートです!

取材 藪内 理恵菜

取材レポ

話題の「あべのハルカス」! 先輩・近鉄百貨店飯田社長から生の声を聞いて



きっかけは 学内のポスターから

私は経済学部所属し、主に
行動経済学を学んでいます。
行動経済学とは、経済学に心
理学の知見を取り入れた学問
です。ゼミでは、あべのハルカスの経営戦略、
特に非物販スペースについて研究をしていま
す。あべのハルカスの特徴は、非物販スペース
が全体の25%を占めていることです。利益が
出る物販スペースを減らしてまでそれを増や
す理由は、「お客様に長時間滞在してもらうこ
とが利益に繋がる」という行動経済学の理論
に基づいています。そんな時、学内でポスター
を見て、運よくこの講演会に参加する事が
できました。

飯田社長は府大経済学部ご卒業ということで、私の直系の先輩です。
ハルカスに入るメンズエステを「早速体験し
た」というユニークな社長から、日本一滞在時
間の長い百貨店をつくる具体的な戦略や、「休日
は『ハルカスに行けば何でもできる』と言っ
てもらいたい」という想
いも直接伺う事ができ
ました。
(特に串カツや大阪寿司
など、大阪のうまいもん
を集めた「大坂通」フロア
には、すぐにも行きた
くなりました。笑)

得たものは、 学びと先輩とのつながり

ゼミの課題である「利益のでない非物販ス
ペースを、多く取り入れたのはなぜか」という
質問にも、「買う目的がなくても『来たい』と思
える場所にしたい。モノを売る/買うだけの
百貨店ではなく、モノ・コト・ヒトの三つで成
り立つ百貨店を目指したいのです。」と自らの
言葉でお答えくださり、より深くあべのハル
カスと行動経済学の関連を学ぶことができま
した。他の百貨店もなし得ない、新しく大き
なプロジェクトを率先して行った近鉄百貨店
は、勢いのある魅力的な企業だと改めて思い
ます。
また参加されていた多くの府大卒業生の方々
と、仕事や社会、就職活動、老後の過ごし方
まで幅広くお話しすることができました。
今までこういう機会はなかったのですが、人
生の先輩である皆さんからたくさんの刺激を
受けて、就職活動への気合いも入りました。
今回参加した学生は私を含め5人と少なく、大
変緊張しましたが、普段関わることのできな
いような方々との出
会いは貴重で、最後
には楽しかったとい
う気持ちも芽生え、
とても充実した一日
になりました。



飯田社長と現役生参加者

Editorial note 編集後記

ダイヤモンドの原石は、初めは石ころ
でもダイヤモンド同士で磨き合うこと
であの輝きを放ちます。人も同じよう
にお互いに切磋琢磨することで輝きを
増すはず。同じ学び舎にいてもまだ
まだ知らないことがたくさんある。自
分と違う魅力を持つ人の世界に目を向
けることで、新たな一歩が踏み出せる
かも。次号も引き続きお楽しみに。(雨堤)

「Michi Take(ミチ・テイク)」は、「学生だからこそ見える景色を伝えたい」、そして大学が持つ大きな価値である「さまざまな知的な出会い、さまざまな未知(michi)へのきっかけを学内外に届けたい」と願う有志現役生と、府大広報課との連携によって創刊された新聞広報紙です。学生がすべて取材・執筆を行い、府大の魅力を生きた視点でお届けしています。

詳しい情報はこちらでも公開中!
<http://opu-sharecampus.wix.com/share-campus-in-opu>

大阪府立大学 ミチ・テイク

大阪府立大学「Michi Take(ミチ・テイク)」
第2号 2013年11月発行

【編集責任者】
合田 紗規 Goda Saki
人間社会学部 4年

【編集スタッフ】
日野浦 弘樹 Hinoura Hiroki
大学院工学研究科 修士2年

雨堤 彩 Amatusumi Aya
大学院工学研究科 修士2年

正信 阿優美 Yoshino Ayumi
人間社会学部 3年

長野 将吾 Nagano Shogo
工学部 3年

松田 景太 Matsuda Keita
工学部 4年

藪内 理恵菜 Yabuuchi Riena
経済学部 3年

安里 宗一郎 Yasuzato Soichiro
工学部 2年

編集協力: 株式会社フルハウス・イグゼ

公立大学法人
大阪府立大学
OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

【発行・お問い合わせ先】
公立大学法人大阪府立大学 広報渉外部広報課
〒599-8531 大阪府堺市中央区園町1番1号
TEL. 072-254-9103 (ダイヤルイン)
Mail. koho@osakafu-u.ac.jp

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



学生から見た面白い授業や研究、ユニークな部活やサークル、
熱心に取り組んでいる課外活動。
また学生の一日のスケジュールや生活など、
学生だから深く知っていることや見えるものがある。
受験生のみならず、それはきっと身近で共感できる、リアルな大学の姿。
先輩として、ありのままの大学の姿、
そして今のうちから知っておきたいことを受験生に伝えたい。
「未知」。私たちは知らないことが多い。可能性は無限大。
視野を広げて、大学というものを、そして世界を見てほしい。
自分の可能性を拡げ、開花させる。
あなたにとって、この広報紙がそんなキッカケとなりますように。
「Michi」take!!

あなたの知らない世界を届けたい。
未知を知ること、
あなたは満ちていく。
未知の世界がきっとここに。
You can always take MICHI.

社会で活躍する先輩方へ、突撃インタビュー!

PROFILE

兵庫県出身。1999年大阪府立大学工学部電気電子システム工学科卒業。同年、朝日放送株式会社へ入社し、放送運用センターへ配属。2001年に制作技術センター映像グループカメラへ転属。その後、2004年にVE(ビデオエンジニア)を担当し、現在ではABCの看板番組「探偵!ナイトスクープ」をはじめとした番組のスイッチャーを主に担当。その他、ゴルフ中継のTD(テクニカルディレクター)や土曜ワイド劇場などのドラマ撮影でVEを担当するなど幅広く活躍中。2008年北京オリンピックでは、JC(ジャパンコンソーシアム)に参加し、民放へ配信する国際映像のスイッチャーも担当した。

カワモト タツフミ
川本 龍文さん
朝日放送株式会社
技術局制作技術センター
制作技術係主任

好奇心を持つことが大切

—お仕事のだいたいのスケジュールは?

定刻は10～18時。しかし、実際はバラバラです。番組によって出勤時間と退社時間が違います。例えば、ゴルフの中継番組なら朝が早いので6時出勤～大会終了15時～片付け20時、というように長丁場になることも。ドラマはもっと厳しくて日の出の撮影とか昼のシーン、夜のシーンなど様々で、かつ場所が地方のロケとなると朝4時から深夜2時までの時も



あります。夏の甲子園の忙しいシーズンもあれば、比較的落ち着いているシーズンもあって、まるで学生時代の研究室生活を思わせるスケジュールになることも多々あります。

—学生時代、課外活動面で積極的に取り組まれたことは何ですか?

幼いころ大学生ボランティアの方にお世話になった経験があって、自分が大学生になった時に同じように子どもたちの世話をしたいと感じ、ボランティアに参加しました。

—テレビ局を志望するきっかけは?

昔は就活になると、各会社のセミナー案内の往復はがきが家に届いていたので、それを見て興味を持ったのがきっかけです。専攻が電気系だったので、電機メーカーも数社、お話を聞いたりもしましたが、テレビ局の雰囲気の良いや明るさに惹かれました。



—マスコミ業界を目指すにあたって困難などありましたか?

正直、あまり苦労はしませんでした。ただ面接で、自分の思っていることを素直に話し、わからないことを聞かれたら素直にわからないと答えました。また、会社に入って何がしたいかをはっきりと伝えました。このことが一番重要だと思います。

—なぜ朝日放送を選ばれたのですか?

関西から出るつもりはなかったのですが、関西で就職活動を行っていました。昔から朝のABCラジオを聞いていたので、朝日放送は自分にとって印象が良かったんです。あと自分が好きな野球の中継番組も多かったのが(笑)。また、朝日放送は他局に比べ番組の自社制作率が高いという点も魅力でした。



—入社後、一番印象に残った経験は何ですか?

北京オリンピックの日本向け配信映像担当メンバーとして現地に行ったことです。朝日放送以外にも民放各局の優秀な人材が集まっていて、そのメンバーと共働いたことが刺激的でした。また、オリンピックのテレビ放送を作る現場の雰囲気はいつもと違う緊迫感、盛り上がりがありました。このオリンピックがきっかけで自分の力を測ることができ、いい経験になりました。2020年に開催される東京オリンピックでも、若手が活躍するチャンスが増えるのを期待しています。



—今後はどういったジャンルの仕事に挑戦していきたいですか?

今はスイッチャーという、どのカメラの映像をテレビに映すかを決める役割をしたり、技術責任者として新しくスタジオを作るプロジェクトを任せたりしています。今後は東京オリンピックに向けて、より高性能なカメラを用いて、よりリアリティのある映像を提供できるように映像制作の技術を高めていきたいです。

—朝日放送の強みは?

「人」。ただでさえ個性の強い業界ですが、その中でも朝日放送のメンバーは個性に秀でていると思います。それゆえ個性的な番組ができます。

—企業として求める人物像とは?

話してみたら一緒に仕事をしたいと思える人です。好奇心を持っているかどうか、そしてその好奇心が自分たちと同じ方向を向いているかどうか。勉強を頑張ってきたかも大事ですが、いかに人間形成をしっかりとしてきたかが大事です。また、すぐにへこたれず、負けん気を持っていて、頑張り続けることができる人です。

—最後に府大生の後輩たちにエールを含め、期待やアドバイスをお願いします。

他大学と比べると、府大生はおとなしいイメージなので、後輩たちにはもっと元気で活力のある人になってほしい。そしてそんな元気のある子に朝日放送に来てほしい。母校の後輩が入社してくることを心待ちにしています。



川本さんは、忙しい中、テレビ局の舞台裏を説明しながら案内してくださり、初対面の私たち学生にも優しく接してくださいました。

お知らせ

『合同企業研究会 in OPU』

川本さんが動いておられる朝日放送さんが12月17日に初めて府大の学内セミナーに来てくださいます!!
放送局志望の方は是非、参加しましょう!
開催場所:大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス内 学術交流会館
開催時間:2013年12月17日(火)14:30～19:00
参加対象:2015年3月卒業予定者

「学生が選ぶステキな先生」

全固体電池の開発で、人と環境に優しい未来へ

電池に不可欠とされる電解質には現在液体物質が用いられており、これは固体物質よりも電気を通しやすい働きがあります。このため、液漏れや発火などの危険がありました。固体であっても電気を通しやすくする物質を開発することで、すべて固体の物質でできた安全な電池の開発が可能に!今回、そんな「夢の電池」と呼ばれる全固体電池の研究で有名な、大学院工学研究科 応用化学分野の林 晃敏准教授にインタビューさせて頂きました!



大学院工学研究科 物質・化学系専攻 応用化学分野
林 晃敏 准教授 Hayashi Akitoshi

体電池の実用化に向けて研究をさらに発展させ、日本のお家芸でもある蓄電池を世界で花咲かせるようにしたいですね!また、「ナトリウム電池」の研究は古くから行われてきましたが、1990年代にリチウムイオン電池が開発され、研究頻度が減りました。リチウムはとて希少な原料ですが、ナトリウムは資源に乏しい日本でも手に入れることができる豊富な資源です。この研究を日本で行う意味は十分にあります。私達の研究室でも細々と続けていた基礎研究を応用研究として発展させ、先日「全固体ナトリウム蓄電池」の室温作動に世界で初めて成功しました。基礎研究の段階では自分の研究の位置が見えなくても、時がたてばいつか見える日が来る。世界の科学者や学生の一一人が日々頑張っている研究は、小さなことでもきつとつか実を結ぶ種であるはず。私も、ナトリウム電池の研究をさらに応用し、人の役に立つ研究を行っていきたくです。

研究が世界的に有名であるのはもちろんですが、温かく見守ってくれる先生がいることは、学生にとっても幸せですね。たくさんの人に励みになるようなメッセージもいただき、ありがとうございました。これからも先生の更なる活躍に期待です!

—研究について、わかりやすく説明してください
蓄電池の全固体化を目指した研究を行っています。一般に乾電池と呼ばれる電池は「乾」という字を使っていますが、中には電解液と呼ばれる液体が入っており、すべてが固体ではありません。そのため液漏れが起こり腐食する事があります。また、最近注目されている充電可能電池の一つにリチウムイオン電池があります。主に携帯電話やパソコンに用いられていますが、電気自動車用となると大きなエネルギーが必要となるため多量の電池を使用することになります。このリチウムイオン電池は、可燃性の有機溶媒を使用しているため、自動車で用いる場合は事故時に大きな危険が伴います。一方で、再生可能エネルギーが注目され、家庭用蓄電池の需要も増えるなど、安全で環境にも優しい蓄電池開発の必要性は、年々高まっています。そこで、危険を伴う液体を難燃性の固体の無機物質で代替するために、様々な物質を合成し、電気が流れやすくなる性質や構造について日々研究しています。

—さらに、どのように研究を進展させたいですか?
蓄電池技術は実は日本発なのですが、例えばリチウムイオン電池の世界における日本メーカーのシェアは残念ながら首位から転落してしまいました。全固

「ご当地グルメレポ」

府大と共に45年!

1968年に「加勢善」がオープンし、2010年に「かせぜん」としてリニューアルオープンされました。府大とのお付き合いはなんと今年で45年目!さらに来店者の約7割が府大関係者というほど、昔から深いお付き合いをさせていただいています。



二代目店主
小林力さん(右)と由美さん

お食事処「かせぜん」

営業時間:17:00～23:00
定休日:土曜日
堺市北区中百舌鳥町6丁1020-1
TEL:072-255-7088

—昔と比べて府大生やその繋がりが「変わってきたな」と思われることはありますか?

飲んで食べて騒いでという生徒さんが少なくなって、控えめにしている人が多くなったように思います。また、海外の学生さんを連れてきてくれることが増えました。日本の家庭料理を味わってあげたいと思ってくださっているのかもしれない。府大生との繋がりは変わりなくずっと続いています。宣伝広告をしていないのにみなさんに利用し続けてもらえているのは、紹介や口コミのおかげです。府大卒業生で「ボーナスが出たから」と、後輩を連れて食べに来てくれることもあるのですが、そういった光景を見るのが微笑ましく嬉しいですね。現在6人がアルバイトをしてくれているのですが全員府大生です。これまでうちでアルバイトをしてくれていた学生の中には、府大の教授になられた方もいます。

—学生だけでなく府大の教員や職員もよく来ていますよね?
はい。学生さんはもちろん、シンポジウム帰りなど、教授同士のお付き合いでもよく利用してもらっています。教授が研究室の学生さんを連れて来てくれることや、宴会をしてくれることもあります。府大がなかったら…と思いますし、今後も変わらない関係を続けていきたいです。

新勤コンパの時期にお世話になったクラブや先輩に連れてきてもらった学生は多いのではないのでしょうか?今後も変わらずに何十年と一緒に歩んでいける関係を続けていけたらと思います。素敵な笑顔で迎えてくれた「かせぜん」のみなさん、ありがとうございました。



「名物どて丼たまご付」650円
実はアルバイトのアイデアから
まかないでスタートした
メニューなんだそう!

Topics

○あなたの「夢」を募集します!

みなさんも「Michi Take」に出て、夢を語りませんか?今回紙面に登場してくれた奥嶋駿介さんのように、一緒に夢を追いかける仲間、応援してくれるサポーターを募集したい、こんな新しいアイデアが欲しい、などなどここで呼びかけたい「夢のタマゴ」を持つ学生を募集します。我こそは!という方、編集メンバーが広報課までご連絡ください。

○「Michi Take」編集スタッフ募!

現在、私たちと一緒に「Michi Take」を創り上げてくれるメンバーを募集しています。編集会議に始まり、取材や原稿作成はもちろんのこと、学長・広報担当理事とのランチミーティングにも参加できます。ほかにも、「大学広報」に関わる機会が満載です。きつとあなたの糧になる経験が待っています。少しでも興味を持った方、まずは飛び込んでみてください!ご連絡は広報課 TEL: 072-254-9103 Mail: koho@osakafu-u.ac.jpまで。

○中百舌鳥キャンパス生協購買に
産学連携商品 登場

府大の産学連携の成果、「舞昆」(株式会社舞昆のこうはら)、「大坂のおうどん」(恩地食品株式会社)、「なにわの育(はぐくみ)」(西條合資会)の3商品が、中百舌鳥キャンパス生協購買で購入出来るようになりました。帰省のお土産などにご利用ください。
※なにわの育は、20歳未満の方は購入できません。

○大学 WEB サイトにて

「We are 府大生! 2013 年度版」公開中

「We are 府大生!」では受験生に向けて、府大で学ぶイメージを持ってもらうために大学内外で活躍している学生を紹介しています。あなたの友人・先輩が登場しているかもしれません。ご覧いただくには…大学WEBサイトTOPページから、バナー「受験生応援サイト」をクリック